

(1) 現状

- ・ 菊間中継局東側の今治市では、その多くは新居浜アナログ放送を受信しているが、一部で菊間アナログ放送を受信している。
- ・ 菊間デジタル放送をアナログ放送と同様のエリアを確保するように電波を発射すると、新居浜アナログ放送の受信者に混信を与えることが予想されることから、現在まで、菊間中継局の東面の電力を抑制している。
- ・ 抑制の解除は、平成23年1月(予定)

(2) 課題

- ・ この抑制により、今治市における地デジ対策が大幅に遅れている。
- ・ 抑制解除後には、一部の地域では、平成23年7月(2011年7月)を待たずに新居浜アナログ放送が受信できなくなる可能性がある。このため、周知を図り、デジタル放送への切替え(地上デジタル放送の普及率のアップ)を促進する必要。

(3) 今後の取組

- ・ 今治市の地デジ受信対策のため、関係者による組織(「今治地区地上デジタル放送受信対策連絡会」)を今年4月23日に立上げる。
- ・ 放送事業者等の所有情報を共有し、市民のデジタル化対応の促進を図る。
- ・ 関係者の連携により幅広いメディアを活用し、抑制解除の周知を図る。

菊間中継局の抑制解除



エリアの標記は、シミュレーションによるもの